

請求の範囲

- [請求項1] R G M a 阻害物質を含む、糖尿病性認知症および血管性認知症から選ばれる認知症の予防又は治療剤。
- [請求項2] R G M a 阻害物質を含む、糖尿病性認知症の予防又は治療剤。
- [請求項3] R G M a 阻害物質を含む、血管性認知症の予防又は治療剤。
- [請求項4] R G M a 阻害物質が抗 R G M a 中和抗体である、請求項 1 ～ 3 のいずれか一項に記載の予防又は治療剤。
- [請求項5] 抗 R G M a 中和抗体がヒト化抗体である、請求項 4 に記載の予防又は治療剤。
- [請求項6] 抗 R G M a 中和抗体が配列番号 1 6、配列番号 3 6、配列番号 3 7、配列番号 3 8 及び配列番号 3 9 から選択されるアミノ酸配列を認識する抗体である、請求項 4 又は 5 に記載の予防又は治療剤。
- [請求項7] 抗 R G M a 中和抗体が、下記 (a) ～ (c) :
- (a) 配列番号 5 に記載のアミノ酸配列を含むLCDR1、配列番号 6 に記載のアミノ酸配列を含むLCDR2及び配列番号 7 に記載のアミノ酸配列を含むLCDR3を含む軽鎖可変領域、並びに配列番号 8 に記載のアミノ酸配列を含むHCDR1、配列番号 9 に記載のアミノ酸配列を含むHCDR2 及び配列番号 1 0 に記載のアミノ酸配列を含むHCDR3を含む重鎖可変領域を含む抗 R G M a 中和抗体、
- (b) 配列番号 1 1 に記載のアミノ酸配列を含むLCDR1、配列番号 1 2 に記載のアミノ酸配列を含むLCDR2及び配列番号 1 3 に記載のアミノ酸配列を含むLCDR3を含む軽鎖可変領域、並びに配列番号 1 4 に記載のアミノ酸配列を含むHCDR1、配列番号 1 5 に記載のアミノ酸配列を含むHCDR2及びSFGをアミノ酸配列に含むHCDR3を含む重鎖可変領域を含む抗 R G M a 中和抗体、
- (c) 配列番号 1 7 に記載のアミノ酸配列を含むLCDR1、配列番号 1 8 に記載のアミノ酸配列を含むLCDR2及び配列番号 1 9 に記載のアミノ酸配列を含むLCDR3を含む軽鎖可変領域、並びに配列番号 2 0 に記

載のアミノ酸配列を含むHCDR1、配列番号21に記載のアミノ酸配列を含むHCDR2及び配列番号22に記載のアミノ酸配列を含むHCDR3を含む重鎖可変領域を含む抗RGMa中和抗体、

(d) 配列番号23に記載のアミノ酸配列を含むLCDR1、配列番号24に記載のアミノ酸配列を含むLCDR2及び配列番号25に記載のアミノ酸配列を含むLCDR3を含む軽鎖可変領域、並びに配列番号26に記載のアミノ酸配列を含むHCDR1、配列番号27に記載のアミノ酸配列を含むHCDR2及び配列番号28に記載のアミノ酸配列を含むHCDR3を含む重鎖可変領域を含む抗RGMa中和抗体、

(e) 配列番号29に記載のアミノ酸配列を含むLCDR1、配列番号30に記載のアミノ酸配列を含むLCDR2及び配列番号31に記載のアミノ酸配列を含むLCDR3を含む軽鎖可変領域、並びに配列番号32に記載のアミノ酸配列を含むHCDR1、配列番号33に記載のアミノ酸配列を含むHCDR2及び配列番号34に記載のアミノ酸配列を含むHCDR3を含む重鎖可変領域を含む抗RGMa中和抗体、

(f) 配列番号29に記載のアミノ酸配列を含むLCDR1、配列番号30に記載のアミノ酸配列を含むLCDR2及び配列番号35に記載のアミノ酸配列を含むLCDR3を含む軽鎖可変領域、並びに配列番号32に記載のアミノ酸配列を含むHCDR1、配列番号33に記載のアミノ酸配列を含むHCDR2及び配列番号34に記載のアミノ酸配列を含むHCDR3を含む重鎖可変領域を含む抗RGMa中和抗体、

(g) 配列番号29に記載のアミノ酸配列を含むLCDR1、配列番号30に記載のアミノ酸配列を含むLCDR2及び配列番号40に記載のアミノ酸配列を含むLCDR3を含む軽鎖可変領域、並びに配列番号32に記載のアミノ酸配列を含むHCDR1、配列番号33に記載のアミノ酸配列を含むHCDR2及び配列番号34に記載のアミノ酸配列を含むHCDR3を含む重鎖可変領域を含む抗RGMa中和抗体、

(h) 配列番号29に記載のアミノ酸配列を含むLCDR1、配列番号3

0に記載のアミノ酸配列を含むLCDR2及び配列番号41に記載のアミノ酸配列を含むLCDR3を含む軽鎖可変領域、並びに配列番号32に記載のアミノ酸配列を含むHCDR1、配列番号33に記載のアミノ酸配列を含むHCDR2及び配列番号34に記載のアミノ酸配列を含むHCDR3を含む重鎖可変領域を含む抗RGMa中和抗体、

(i) 配列番号29に記載のアミノ酸配列を含むLCDR1、配列番号30に記載のアミノ酸配列を含むLCDR2及び配列番号42に記載のアミノ酸配列を含むLCDR3を含む軽鎖可変領域、並びに配列番号32に記載のアミノ酸配列を含むHCDR1、配列番号33に記載のアミノ酸配列を含むHCDR2及び配列番号34に記載のアミノ酸配列を含むHCDR3を含む重鎖可変領域を含む抗RGMa中和抗体、

(j) 配列番号29に記載のアミノ酸配列を含むLCDR1、配列番号30に記載のアミノ酸配列を含むLCDR2及び配列番号43に記載のアミノ酸配列を含むLCDR3を含む軽鎖可変領域、並びに配列番号32に記載のアミノ酸配列を含むHCDR1、配列番号33に記載のアミノ酸配列を含むHCDR2及び配列番号34に記載のアミノ酸配列を含むHCDR3を含む重鎖可変領域を含む抗RGMa中和抗体、

(k) 配列番号29に記載のアミノ酸配列を含むLCDR1、配列番号30に記載のアミノ酸配列を含むLCDR2及び配列番号44に記載のアミノ酸配列を含むLCDR3を含む軽鎖可変領域、並びに配列番号32に記載のアミノ酸配列を含むHCDR1、配列番号33に記載のアミノ酸配列を含むHCDR2及び配列番号34に記載のアミノ酸配列を含むHCDR3を含む重鎖可変領域を含む抗RGMa中和抗体、及び

(l) 配列番号29に記載のアミノ酸配列を含むLCDR1、配列番号30に記載のアミノ酸配列を含むLCDR2及び配列番号45に記載のアミノ酸配列を含むLCDR3を含む軽鎖可変領域、並びに配列番号32に記載のアミノ酸配列を含むHCDR1、配列番号33に記載のアミノ酸配列を含むHCDR2及び配列番号34に記載のアミノ酸配列を含むHCDR3を

含む重鎖可変領域を含む抗 R G M a 中和抗体、

から選択される抗体である、請求項 4 ～ 6 のいずれか一項に記載の
予防又は治療剤。

[請求項8] 治療を要する哺乳動物に対して有効量の R G M a 阻害物質を投与することを
含む、糖尿病性認知症および血管性認知症から選ばれる認知症の予防又は治療方法。

[請求項9] R G M a 阻害物質が抗 R G M a 中和抗体である、請求項 8 に記載の
予防又は治療方法。

[請求項10] R G M a 阻害物質の、糖尿病性認知症および血管性認知症から選ばれる
認知症の予防又は治療剤の製造のための使用。

[請求項11] R G M a 阻害物質が抗 R G M a 中和抗体である、請求項 1 0 に記載
の使用。